

CPAG/ICCT国際シンポジウム「“現場”の挑戦と文学の営み」
プレイベント

飯塚容教授講演

現代中国文学の状況と孫甘露

飯塚容(いづか ゆとり)教授
中央大学文学部教授。

現代中国作家による作品の翻訳を数多く手がける。

CPAG/ICCT国際シンポジウム「“現場”の挑戦と文学の営み」(6/27~28)
に登壇予定の作家、孫甘露氏による『女の解く謎』の翻訳者である。

日時 | 2014年6月21日(土)13時~

会場 | 東京大学駒場キャンパス101号館2階研修室

言語 | 日本語

入場無料、事前登録不要

